

マレーシア便り (第 16 回)

兵庫県立津名高等学校
理科 物理担当 井俣 由貴史

こんにちは。10、11月はいかがでしたでしょうか。日本のニュースを見ていると、長袖の服装が目立ってきて、冬の到来をマレーシアでも感じています。さて、マレーシアでは、ついに雨季に入りました。雨季といっても、一日中雨が降っているわけではありません。乾季のときは、夕方くらいにどっと1~2時間雨が降るのに対し、雨季はしとしとと3時間くらい雨が降るといった感じでしょうか(あくまでも私見)。それに伴い、雨季に入るまで、ひどかったヘイズ(煙害)が無くなり、今は連日青空を見ることができるようです。インドネシアも雨季に入り、野焼きによる森林火災が消えたことも大きな理由です。日本から、消火剤の支援もあったみたいですが、消火剤を散布するヘリコプターが火元に近づけず、消火活動は難航したそうです。

さて、前回から約2か月間の生徒の様子はというと…

2年生は、11月8日(日)に、日本留学試験(以下EJU)というものがありました。10月上旬から、このEJUのために、模試やその練習を繰り返し行ってきました。試験の教科・科目は日本語、数学、物理、化学です。この試験で一定の基準に達することができないと、日本に留学することができません。とても大事な試験です。試験の内容は、教科・科目によって、ばらつきはありますが、日本のセンター試験に似ているように思います。外国人がこれだけの日本語を読んで、解くということはかなりの努力が必要です。12月には、このプログラム(AAJ)で最後の試験となる、修了試験があります。現在は、その修了試験に向けて勉強しています。

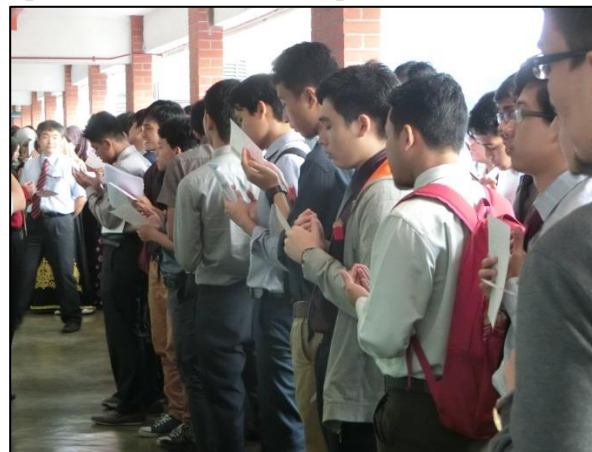
1年生は、10月から、オールイングリッシュの授業から、オールジャパニーズの授業に変わりました。生徒にとっては、とても大変だと思えますが、私たち教員(私だけ?)は内心ほっとしているところです。しかし、自分がゆっくりと、分かりやすい日本語を話すことに注意する。また、分からない単語は、英語で説明することは続いています。それも2か月が経ち、かなり日本語が理解できるようになったと思います。物理の用語にも慣れてきて、単語を英語で説明する機会がだいぶ少なくなりました。今は、「エネルギー(物理の分野名)」という分野が終わったところです。1年生も来年度の日本留学に向けて、毎日一生懸命勉強しています。

さて、11月21日(土)には、兵庫県立伊丹北高等学校との交流会がありました。伊丹北高校は修学旅行で、毎年マレーシアに来ていて、その度に、このプログラムAAJの学生と半日間、交流会を行っています。日本人学生もマレーシア人学生も、とてもいい表情をしていました。AAJの学生は、同年代の人と日本語で話したことがないので、とてもよい経験になったと思います。

マレーシアは2015年ASEANの議長国となっています。11月21日(土)に18th ASEAN Plus Three Summit(第18回ASEAN+3(日中韓)首脳会議)、22日(日)に18th ASEAN-Japan Summit(第18回日・ASEAN首脳会議)が行われました。2015年9月25日に外務省から「クアラルンプール市内におけるテロの脅威に関する注意喚起」が発表されてから、街中の様子はあまり変化が見られませんでした。しかし、フランスでのテロの影響なのか、最近、街中の警察は増えたように思います。多民族が共存している国なので、お互いの理解を深め、何事もないことを祈っています。

11月28日(土)には、私たちのプログラムを含む学部で、「Jogathon」というマラソン大会が開催されました。坂道が多い約5kmのコースで、タイムは25分30秒くらいでした。昨年に続き、職員男子の部で2位でした。大会の運営はもちろん、大会のロゴ作成も生徒によって行われました。多くの生徒が様々なところに参加し、楽しく素晴らしい大会でした。

【日本留学試験(EJU)】



〔試験前のお祈り〕



〔受験会場 教室の様子〕

【伊丹北高等学校交流会】



〔交流会1〕



〔交流会2〕



〔交流会3〕



〔伊丹北高等学校 空手部 「形」の披露〕

【ASEAN Summit】



【マラソン大会(Jogathon)】

